

第 27回 橋に関するシンポジウム



「鋼構造の SDGs～サステナブルな鋼構造分野の実現～」

土木学会鋼構造委員会では、委員会活動の紹介、最新情報の発信、研究者・技術者の交流などを目的として、1998 年より「鋼構造と橋に関するシンポジウム」、2020 年から「橋に関するシンポジウム」を企画し、主に鋼構造物に着目した設計・施工・維持管理・点検・診断技術や新材料・新技術などの最新動向について話題提供を行ってきました。

近年、高度経済成長期に建設された構造物の老朽化が進み、土木施設の新設から維持管理へのシフト化が挙げられ、インフラメンテナンスの着実な実施に向け、既設構造物の強靱化・長寿命化の取り組みへの投資は益々拡大しています。また、「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」として 2015 年から SDGs の取り組みが始まり、鋼構造においてもサステナブルな観点を踏まえたインフラの発展と維持管理への配慮が必要となっています。

そこで、今回の橋に関するシンポジウムでは、「鋼構造の SDGs」に着目し、サステナブルな鋼構造分野の実現に向けた最新の研究活動や事業の特性、高度な技術、工夫などについて報告いただくことを企画しました。

1. 主 催：土木学会（担当：鋼構造委員会）

後 援：日本鉄鋼連盟、日本橋梁建設協会、鋼橋技術研究会、建設コンサルタンツ協会、
中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社、首都高速道路株式会社、
本州四国連絡高速道路株式会社（予定）

2. 日 時：

①現場見学会

2024 年 8 月 7 日（水）12:30～17:30（予定）

②シンポジウム（講演会）

2024 年 8 月 8 日（木）10:30～17:30（予定）

（会場参加の場合 受付開始 10:00 受付終了 16:00）

3. 場 所：

①NEXCO 西日本 新名神高速道路建設現場（予定）

②大阪公立大学 文化交流センター、および、オンライン開催（Zoom ウェビナーによる双方向配信）

（大阪府大阪市北区梅田 1-2-2-600 大阪駅前第 2 ビル 6 階）

4. 定員:

①現場見学会	50名(講演会参加者のうち申込先着順)
②会場参加	80名(申込先着順)
オンライン(Zoom)参加	250名(申込先着順)

5. 参加費(税込):

【現場見学会】	会員・非会員・学生;4,400円 ※現地参加のみ
【講演会】	会員;5,500円,非会員;6,600円,学生;無料

※オンライン参加は、上記の参加費に加え1,100円を別途徴収致します。
※学生はオンライン参加の場合も無料です。

6. 申込み締切日:【現場見学会】

クレジットカード決済: 2024年7月29日(月)

コンビニ決済: 2024年7月22日(月)

【講演会】

クレジットカード決済: 2024年8月5日(月)

コンビニ決済: 2024年7月29日(月)

7. 申込方法:下記の土木学会HPからお申込み下さい。

【現場見学会】 <https://www.jsce.or.jp/events/form/2524012>

【講演会・会場参加】 <https://www.jsce.or.jp/events/form/252401>

【講演会・オンライン参加】 <https://www.jsce.or.jp/events/form/2524011>

※参加区分にご注意の上、お申込みをお願いいたします。

決済完了後の変更及びキャンセルはできませんので予めご了承ください。

※現場見学会のみの参加はできません。現場見学会に参加される方は、併せて翌日の講演会のお申込みをお願いいたします。

※現場見学会に参加される方は、作業服等、動きやすい服装でお越しください。なお、雨天決行の予定ですが、悪天候により中止する場合は別途、参加者専用HPにてお知らせいたします。

8. 問合先:土木学会研究事業課 鋼構造委員会担当事務局宛

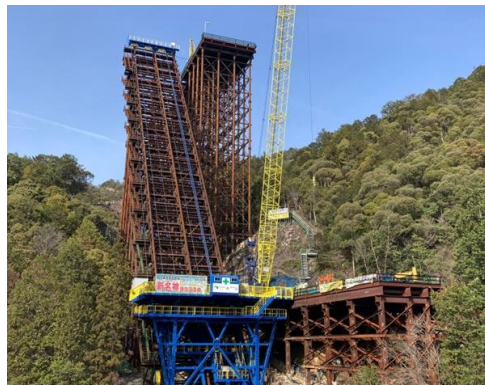
MAIL momoi "at" jsce.or.jp ("at" を@に変更して下さい)

9. 現場見学プログラム(シンポジウム参加者のうち希望者のみ対象)

- (1) JR 高槻駅 12:30 集合 ※変更の可能性あります.
- (2) 新名神高速道路 天神川橋 2層アーチ構造建設現場(13:30~14:10)
- (3) 新名神高速道路 信楽川橋 インクライン視察(14:30~15:00)
- (4) 新名神高速道路 高槻高架橋 国道171号線上空架設現場(16:00~16:50)
- (5) JR 高槻駅 17:30 頃 解散



天神川橋



信楽川橋



高槻高架橋

10. シンポジウムプログラム ※詳細は変更の可能性があります。

- (1) 開会の挨拶(10:30~10:40) 鋼構造委員会 委員長
(2) 委員会活動報告(10:40~10:50) 鋼構造委員会 幹事長

【小委員会報告】(10:50~11:50)

- (3) 防食塗膜剥離における高周波誘導加熱の利用に関する調査研究小委員会
(4) 鋼橋の補修・補強設計に関する調査研究小委員会
(5) 道路橋床版の設計の合理化と長寿命化技術に関する調査研究小委員会
(6) 鋼橋の診断小委員会
(7) 鋼構造架設設計施工指針改定小委員会

【論文報告】(11:50~12:20)

- (8) 主径間長 650m の多径間連続長大橋の構造特性と実現性に関する基礎的検討
一般社団法人 阪神高速先進技術研究所 杉山 裕樹 様

~~~ 昼 休 憩 (12:20~13:20) ~~~

【話題提供】(13:20~16:00) ※順番, タイトル, 講演者等につきましては, 変更の可能性があります。

- (9) 日本のインフラ技術の米国展開(13:20~13:50)  
NEXCO-West USA, Inc. 松本 正人 様

- (10) 洋上風力モノパイル製造への取組み(13:50~14:20)  
JFE エンジニアリング株式会社 高橋 哲雄 様

- (11) ベトナム社会主義共和国での鋼構造製造に関する事業および人材育成の取組(14:20~14:50)  
IHI Infrastructure Asia Co.,Ltd 梶間 健史 様

~~~ 休 憩 (14:50~15:00) ~~~

- (12) 首都高速道路における維持管理の効率化に向けたDXの導入(15:00~15:30)
首都高速道路株式会社 森田 明男 様

- (13) JR品川駅周辺開発事業における鋼構造の活用事例と技術的な取組み(15:30~16:00)
東日本旅客鉄道株式会社 網谷 岳夫 様

~~~ 休憩 (16:00~16:10) ~~~

【パネルディスカッション】(16:10~17:10)

(14) 鋼構造分野を取り巻く情勢と将来の発展を目指して

座長 鋼構造委員会 委員長 山口 隆司 様  
大日本ダイヤコンサルタント 池田 大樹 様  
IHI Infrastructure Asia Co.,Ltd. 梶間 健史 様  
株式会社横河ブリッジ 春日井 俊博 様  
阪神高速技術株式会社 田畑 晶子 様  
株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング 水口 和之 様

(15) 閉会の挨拶(17:10~17:20)

鋼構造委員会 副委員長

以上